

6月号

# 学 校 だより



大和市立草柳小学校

## 教室の外で学ぶこと

校長 寺山 智子

5月19日(金)20日(土)に6年生は日光へ修学旅行に行きました。行きのバスでは、子どもたちの歌声が美しく楽しげで、ガイドさんからもお褒めの言葉をいただきました。ここ数年は、バスの中では話をせずにDVD鑑賞が常であったことを考えると、子どもたちの楽しい思い出も増えたのではないかと感じています。日光東照宮や華厳の滝の見学は、あいにくの雨でした。しかし、東照宮でのガイドさんは、細部にわたる説明を通して、徳川家康の平和への思いと、それを受け継ぎ後世に残してきた先人の思いを熱く語ってくださいました。それらの教えは現代の私たちにも通じるものであり、世界遺産となる所以でもあることを強く感じました。土産店や宿での買い物も子どもたちにとって楽しみであり、悩みどころでもあります。電卓を片手に誰に何を買って帰ろうかと悩みながら買い物をするのは、教室では学ぶことができない貴重な体験です。買い物を終え、誇らしげに買い物の報告をしてくれる子どもたちのキラキラした瞳。家に帰って家族へ報告するときも同じような瞳なのでしょう。

24日(水)には4年生が宮ヶ瀬ダム・あいかわ公園へ、25日(木)は2年生が新江の島水族館へそれぞれ遠足に行きました。6月には3年生がこどもの国へ、5年生が愛川ふれあいの村へキャンプに行きます。各学年で、見学を通して新しい知識を広げ、仲間と力を合わせて行事を楽しく進める経験をし、お弁当を食べながらおうちの方の愛情を感じる…という多くの学びをしていきます。校外での行事を通して教室とは違う子どもたちの笑顔を見ることができるとは、教師の仕事での喜びの一つです。